

会瀬 防災マト

会瀬学区 HP <http://www.net1.iwav.ne.jp/com-ose06/>

第239号

発行責任者：須田 育慎
編集責任者：皆川 直司
電話：会瀬交流センター
0294-25-1577
印刷：大成印刷株式会社



学区防災研修会各種団体で実施（4年生授業で参加）

令和3年 謹賀新年



新年のご挨拶

会瀬学区コミュニティ推進会長
会瀬交流センター運営委員長
須田 育慎

地域の皆様におかれましては、新春の輝かしい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。会瀬学区の皆様には、常日頃から会瀬学区コミュニティ推進会、社会福祉協議会の運営にご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大が収束せず、日々対策に追われた状態で、学区内における事業、行事等の活動は制限を余儀なくされました。今年においてもまだまだ感染拡大が懸念されますが、防止対策を万全にし、地域の活動を通してコミュニティを活性化して、地域住民の絆を強くし、助け合う精神を持ってより良い地域を目指します。会瀬学区においても少子高齢化が進み多様な考え方の生き方があります。コミュニティ活動のあり方を考え伝統を引き継ぎながら、新しいものに取り組みむことが問われています。そのためには情報の発信、情報を共有すると言う事は非常に大切で、学区コミュニティの拠点である会瀬交流センターを、情報の発信や身近な相談窓口としての機能を充実させ、職員の意識向上を図ります。又、コロナ対策をしっかりとしながら安心・安全に利用していただけるよう職員一同さらに気を引き締め、当館利用者にとって利用しやすい場所にして行きたいと思っております。

津波高潮等から住民の生命、財産を守る事業として、防潮堤工事が舟入河口の一部を除き全工程が完成しました。新しい環境の中で、日立バイパス工事を見据えながら、地域の様々な活動、行事を考え具体策を計画していきたいと思っております。

日立市の学校再編計画の素案が提示されました。少子化による小中学校の統廃合が進むこととなりますが、会瀬学区の取り組みとして、「コミュニティスクール」である会瀬小学校の教育活動に、学校、地域、保護者と連携し、協働で子供たちの健全な教育事業を支援していきます。学区の皆様にはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も皆様にとって良い年でありますことを、祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

* * お知らせ * *

第31回 「浜の焚きあげ祭」のご案内

地域の皆様のふれあいを深め、一人一人の健康と安全安心を願い、子どもたちの健全育成を祈る「浜の焚きあげ祭」も31回を迎えます。今回も会瀬小学校の理解と協力によりまして授業の一環とし全校生徒が参加した行事となります。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため児童たちの健康と安全を考慮して計画しています。

期日 令和3年1月15日 金曜日

荒天順延（16日午前9時役員で焼却）



場所 会瀬青少年の家グラウンド
主催 会瀬学区コミュニティ推進会
協力 会瀬小学校・同PTA・子ども会育連合会・日立第四消防団

日程 小学生 午前中 普通授業

・ 13時40分 会場到着 凧揚げ見学(風の状態で実施)

・ 14時15分 焚きあげ祭 開始

「焚きあげ祭」実施について地域の人の話を聞く。

25分 点火 会瀬浜太鼓見学

持参した正月飾り、書初めの反古紙、短くなった鉛筆等を焼却。

・ 15時10分 通学班で自宅へ

*小学生は雨天や低温の場合参加しない。

また、新型コロナウイルス感染症状況やインフルエンザ

による学級閉鎖等よっては参加中止もあります。

地域の方々 前日の1月14日(木)正午以後に

焚きあげる物を「ご持参ください」場所を用意しておきます。

しめかざり、門松、しめなわ、飾り松、

神社のお札、お守り等、正月の飾りもの、

*今回は飲食を伴う交流会は中止とします。

消火 16時30分に消火します。



おもちゃライブラリー 1・2・3月開催

金曜日		
9時30分～11時30分		
1月 8日	2月 5日	3月 5日
15日	12日	12日
22日	19日	19日
	26日	26日

1月29日 5週目休み イベントのお知らせ スタンプラリー開催中
★1月22日 節分の物作り
★2月19・26日 ひな祭り準備お楽しみまつり
会瀬交流センター 電話 25-1577

交流センター

年末年始 休館日のお知らせ

12月29日(火)から 1月3日(日)まで

休館日となります

12月28日(月) 館内清掃臨時休館。

【問い合わせ】
会瀬交流センター
TEL 25-1577

【編集後記】

コロナ禍で、年末から年始にかけて長年にわたって実施してきた当たりまえの行事や習慣が変わってしまうという事態となりました。2011年の東日本大震災に続いての大変といえます。昔とは言い新しい歳の神はやってきます。昔から各家庭で継がれてきたお迎えの準備や元旦のささやかな行事などは次の世代に伝承してもらいたいものです。あらためて自身の幼少期からの正月光景を回顧し、新しい生活様式を考え絶好の機会と思っています。

・地域の多くの行事が中止になりましたが、浜の焚きあげ祭は規模を縮小して実施します。小学校も参加予定なので、地域からのささやかな贈り物になることでしょう。